

設備相互利用促進経費申請課題審査手順

平成29年3月9日

大学連携研究設備ネットワーク

協議会作業部会決定

最終改正 平成29年12月22日

1. 概要手順

- (1) 予備審査 ネットワーク事務局は、提出された申請書のうち、公募条件を満たしている申請課題は作業部会に審査を依頼し、公募条件を満たしていない申請課題は作業部会に予備審査を依頼する。
作業部会は、予備審査対象の申請課題について、公募条件を満たしているか判断する。
- (2) 本審査 作業部会員は別に定める審査基準に基づき申請課題の審査を行い、審査結果をネットワーク事務局宛に送付する。
- (3) 採否等決定 作業部会は本手順通りに、順位決定、ボーダーライン設定、配分額決定を行う。
- (4) 通知 ネットワーク事務局は審査結果を申請者及び協議会に通知する。

2. 本審査方法

- (1) 採点
 - (i) 採点は作業部会員全員で行うが、各作業部会員の属する地域からの申請は採点しないこととする。
 - (ii) 各作業部会員は本項で定める持ち点を使用し、各申請課題について10点満点で採点する。採点は整数で行い、持ち点はすべて使い切ることとする。
〔持ち点の計算〕
$$\text{持ち点} = 5 \text{点} \times \text{審査対象となる申請課題数}$$
 - (iii) 作業部会員は、ネットワーク事務局から送付された回答表に採点結果を記入し、ネットワーク事務局に送付する。
ネットワーク事務局は採点結果に不備がある場合（持ち点使用の過不足、所属する地域からの申請課題に対して採点を行っている等）、当該作業部会員に修正を依頼する。

(2) 順位決定

各申請課題の評点は、

〔 $\text{評点} = (\text{採点結果の和}) / (\text{審査を行った作業部会員の人数})$ 〕

とし、評点が高い順に順位を決定する。

評点が高点の場合は、前年度の学外利用件数が多い機関の申請課題を上位とし、前年度の学外利用件数も同数である場合は、過去の全事業年度を通算した学外利用件数の多い機関からの申請課題を上位とする。

(3) ボーダーラインの設定

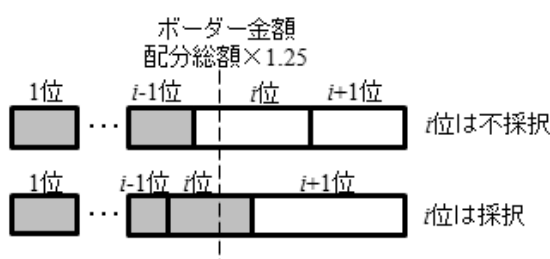
前項で決定した順位順に申請金額を積算し、配分総額の1.25倍をボーダーラインと定義する。ボーダーラインより上位の申請課題は採択、ボーダーラインより下位の申請課題は不採択とする。

ボーダーライン上の申請課題の採否は以下に定める計算式により決定することとする。

[ボーダーライン上の申請課題の採否決定に関する計算式]

(a) $1.25 \times \text{ボーダーライン上の課題を含まない申請金額積算} / \text{配分総額} < \text{ボーダーライン上の課題を含む申請金額積算} / \text{配分総額} - 1.25$
のとき不採択

(b) $1.25 \times \text{ボーダーライン上の課題を含まない申請金額積算} / \text{配分総額} \geq \text{ボーダーライン上の課題を含む申請金額積算} / \text{配分総額} - 1.25$
のとき採択



申請金額を順位順に積算し、ボーダーライン上の申請 i の重心がボーダーラインより大きい場合は不採択(上の例)、小さい場合は採択(下の例)。灰色背景の課題が採択、白色背景の課題が不採択。

(4) 配分額決定

(i) 配分額決定方法

採択課題の申請額総和が配分総額を下回る場合は、全採択課題に対して申請額通りに配分し、採択課題の申請額総和が配分総額を上回る場合は、申請額に以下に定める配分率を乗じた金額を配分する。

なお、配分額の決定にあたり、千円未満は切り捨てることとする。

また、不測の事態が生じた場合は作業部会幹事が対応を決定することとする。

(ii) 配分率

申請 i の配分率 z_i を下記に従って定めるものとする。

まず、申請 i の評点 x_i を変数とした1次関数

$$\text{配分率 } z_i = ax_i + b$$

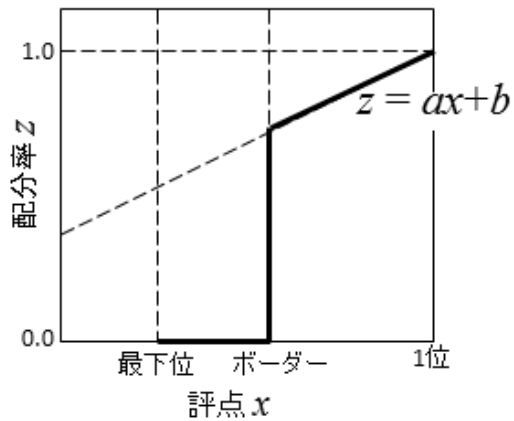
で与えられると仮定する。課題 i の配分額は、 y_i を申請 i の申請額とし、最終的な千円未満の切り捨て効果を見無視すると $y_i z_i$ である。傾き a と y 切片 b は、2つの条件

(i) 1位の配分率 $z_1 = 1.0$

(ii) 1位から n 位 (n は採択課題数) の配分和が配分総額 A と一致する
で決定できるとする。これにより

$$a = \frac{\sum_{i=1}^n y_i - A}{x_1 \sum_{i=1}^n y_i - \sum_{i=1}^n x_i y_i} \quad b = \frac{Ax_1 - \sum_{i=1}^n x_i y_i}{x_1 \sum_{i=1}^n y_i - \sum_{i=1}^n x_i y_i}$$

と記述できる。ただし、 x_1 は1位の評点である。このグラフを以下に記す。



申請 i の配分率(=配分額/申請額) z_i を評点 x_i の一次関数で表す。傾き a と y 切片 b は、2つの条件

- (i) 1位の配分率 $z_1=1.0$
 - (ii) 1位から n 位(n は採択課題数)の配分和が配分総額 A と一致する
- を仮定して一意的に定める。